

# Christmas Light

クリスマス・ライト

ときのこえ  
クリスマス特集号  
2025



The Salvation Army  
[www.salvationarmy.or.jp](http://www.salvationarmy.or.jp)

## クリスマスの平凡さ

善きものの神よ、  
私たちはクリスマスの平凡さを贊美します。  
その日が、他の日と同じようにやって来ることを。

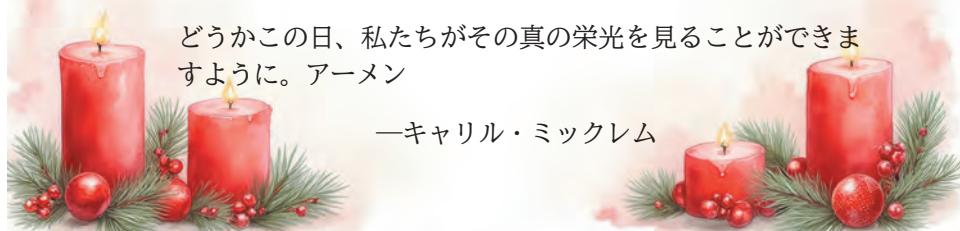
天にしるしがなく、輝く星もなく、  
ただ一人の子の平凡な誕生のうちに  
あなたのご臨在の光があることを贊美します。

目立つことなく、人間の営みのただ中におられ、  
人生の苦闘に関わり、人間の経験を共にされるあなたを  
贊美します。

憐れみによって私たちの側に立ち、  
新しい生き方を私たちに開いてくださることを贊美します。

どうかこの日、私たちがその真の栄光を見ることができま  
すように。アーメン

—キャリル・ミックレム



☆『キッズ・ゴスペル』(子ども向けの読み物)  
右のQRコードから、今月の『キッズ・ゴスペル』を  
読むことができます! 聖書のお話も動画で見られ  
ます。ぜひ、ご覧ください!



救世軍公報 ときのこえ

発行日 福音版 / 毎月 1 日、広報版 / 奇数月 15 日  
定 価 福音版 / 1 部 40 円、広報版 / 1 部 100 円  
クリスマス特集号 (12月 1 日号) / 1 部 100 円

発行兼 救世軍  
印刷人 代表者 スティーブン・モーリス

編集人 山谷 真  
〒 101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17

電 話 03-3237-0881(代表)

M a i l [jpn.editorial@jpn.salvationarmy.org](mailto:jpn.editorial@jpn.salvationarmy.org)

発行所 救世軍本部

印刷所 有限会社コーチ印刷

<https://www.salvationarmy.or.jp>



@sarmyJP



SArmy\_JP



The Salvation Army

救世軍への連絡をご希望の方は、以下の項目の中から該当するもの及び住所  
氏名をご記入の上、救世軍本部(左記)  
にご連絡ください。

- 近くの救世軍を紹介してください。
- キリスト教について知りたいです。
- 『ときのこえ』の購読を希望します。
- 相談を希望します。

救世軍は、旧統一協会、エホバの証人、モルモン教ではありません。

# クリスマス・ライト Christmas Light

ときのこえ クリスマス特集号 2025

イエスは……言われた。「わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇くらやみの中を歩かず、命の光を持つ。」（ヨハネによる福音書8章12節）

## もくじ

クリスマス・メッセージ 暗闇に灯る光——クリスマスの希望	p.2	司令官 スティーブン・モーリス	証言 イペーの花咲く地に導かれて 熊田和子さん	p.12
クリスマス・メッセージ 光をつけたままにしてください	p.4	第22代救世軍大将 リンדון・バッキンガム	ファミリーページ クリスマスのお祝いの物語 お気に入りのクリスマス・オー ナメント	p.16 p.20
証言 神様に感謝、ハallelヤ！	p.6		インフォメーション 世界をみつめて	p.24 p.25
クリスマスの祈り	p.11		小隊（教会にあたる）・社会福祉施設・病院・その他施設	p.26
			救世軍とは？	p.28
			社会鍋	p.29



クリスマス・メッセージ

# 暗闇に灯る光 ——クリスマスの希望

司令官 スティーブン・モーリス



昔、丘と星々に囲まれた小さなユダヤの村に、決して炎が消えることのない一つのランタンがありました。

村人たちとはそれを「いつか、世界を照らす真の光が現れるし」と信じていました。

嵐の夜も雪の朝も、ランタンは消えることなく、静かに温かな光を放ち続け、人々の心に小さな希望を灯していました。

長い年月が過ぎ、世代が変わっても、誰もその灯を絶やしませんでした。それは、見えない未来を照らす信頼のしるしだったのです。

ある夜、星の刺繡の空の下で、長く続いた沈黙が破られました。泣き声が響いたのは宮殿ではなく、

家畜小屋でした。絹ではなく粗布に包まれた一人の幼子——その名はイエスでした。

彼こそが、人々が待ち望んだ光だったのです。

「闇の中を歩む民は、大いなる光を見死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。」(イザヤ書9章1節)

最初にその光に気づいたのは羊飼いたちでした。

天使が夜空を満たし、「地には平和、御心に適う人にあれ」と歌いました。睡っていた羊飼いたちは驚きながらも、心の奥に燃えるような確信を感じ、急いでベツレヘムへ向かいました。そこにあったのは、幼子の穏やかなまなざしに宿る光でした。



彼らはその前で膝をつき、長い夜が明けたことを悟りました。

東の国の学者たちは、遠い空の星に導かれて旅に出ました。

砂漠を越え、国々を通り、ようやくたどり着いた場所で学者たちが出会ったのは、赤ちゃんの姿をした神でした。彼らは黄金や乳香や没薑を献げましたが、代わりに受け取ったのは、神の限りない愛とぬくもりでした。

ユダヤの人々が長く待ち望んでいた真の光が、いま人間の姿で現れたのです。

「わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩かず、命の光を持つ。」(ヨハネによる福音書8章12節)

この光は、やがて多くの人を照らし、癒し、励ました。しかし十字架の上で、その光は一度消えたかのように見えました。けれども三日目、墓の闇を突き破って再び輝き出

しました。

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」(ヨハネによる福音書3章16節)

イエス・キリストの誕生は、今も私たちの人生を照らし続けています。誰もが暗闇を歩むときがありますが、その中にも必ず道を示す光があります。失望の夜に灯る一つのランタンのように、その光は静かに私たちを導いてくれます。このクリスマス、あなたの心にも、希望の光が優しく灯りますように。

メリークリスマス。



(救世軍士官〔伝道者〕、軍国司令官)



## クリスマス・メッセージ

## 光をつけたままにしてください

第22代救世軍大將

リンדון・バッキンガム

子どもの頃、私は慢性的な気管支喘息に苦しんでいました。夜中にしばしば発作が起り、暗闇の中で息をするのに必死でもがき、恐怖とパニック、そして絶望感に襲われたことを覚えています。そんな時、いつも助けてくれたのは母でした。母は落ち着かせてくれ、安心させ、抱きしめてくれました。

「お母さん、電気をつけたままにしてくれる？」と私は頼んだものでした。すると廊下の明かりがつけられ、ドアは少しだけ開けられました。扉の隙間から差し込む光は、私にとって大きな意味をもっていました。周りが見えること、暗闇がそれほど圧迫的ではなくなること、そして何よりも母がそばにいてくれる現実を示してくれるものだったのです。その光は、私を落ち着かせ、安心させ、思い出させ、そして何よりも暗闇と恐れを追い払ってくれました。——「お母さん、電気をつけたままにしてく



れる？」

何世紀もの間、光と闇は文化や宗教において、善と悪、清いものと汚れたもの、正しいことと間違ったこと、生と死を区別する象徴として用いられてきました。光は闇に打ち勝ち、善は悪に勝利し、正義は不義に勝り、希望は絶望に勝ちます。——「お母さん、電気をつけたままにしてくれる？」

聖書においても、光と闇は繰り返し現れるテーマです。聖書の最初の書物の初めのほうで、この忘がたい言葉が記されています。

「神は言われた。『光あれ。』こうして、光があった。」（創世記1章3節）

また、政治的混乱と靈的絶望の時代に書かれた預言者イザヤの言葉にも、希望と光のメッセージが記されています。混乱と恐れ、圧政と靈的飢え渴きに囲まれた中で、預言者はこう宣言しました。

「闇の中を歩む民は、大いなる光を見死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。」（イザヤ書9章1節）

「ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。ひとりの男の子が

わたしたちに与えられた。権威が彼の肩にある。その名は、『驚くべき指導者、力ある神 永遠の父、平和の君』と唱えられる。」（イザヤ書9章5節）

光は神のご臨在を象徴します。この預言は、神の御子イエス・キリストの誕生において成就しました。イエスは世の光として遣わされ、神の光を私たちの暗闇の世界に運んでくださったのです。彼は赦し、贖い、癒し、希望、慰め、勇気、そして人生の意味をもたらし、神のご性質と御心を明らかにされました。終わることのない神の国を紹介し、私たち一人ひとりをその光の中に招いておられます。

ヨハネによる福音書にはこう記されています。

「光はやみの中に輝いている。そして、やみはこれに勝たなかった。」

（ヨハネによる福音書1章5節 口語訳聖書）

今日、私たちの世界のための神の光とは、御子イエス・キリストにおいてご自身を啓示してくださった神の光です。イエスは世の光として来られ、死の闇を輝かしい復活によって打ち破り、ご自身と御父、そして私たちについて教えられたすべてのことが真実であり、信頼できるものであることを証明されま

した。イエスは、人類すべてに対する神の御心と御望み——すなわち、彼を信じることによる満ちあふれる命——を明らかにされます。

今年のクリスマスも、私たちは再び、闇の中に降って来られ、光をもたらされた神を思い起こし、喜び、礼拝する機会を与えられています。

友よ、もう少し読み進めてください。イエスは弟子たちにこう言われました。

「あなたがたは世の光である。」（マタイによる福音書5章14節）

あなたがた。わたしたち。これこそ、キリストを信じることによって神に属する者の麗しい使命です。私たちは神の光が現される器となり、希望と癒し、真理と恵み、憐れみと愛を世に示す者とされるのです。光なのです！

「神様、どうか光をつけたままにしてくださいますか？」

「もうつけてある。」

このクリスマス、再び神がご自身の光を現してくださいますように。御子に信頼を置く私たちが、宇宙に輝く星のように、世におけるイエス・キリスト——一世の光——の力と十分さの生きた証人となりますように。主の祝福をお祈りします。

## 第22代救世軍大将 リンドン・バッキンガム

救世軍のインターナショナルリーダー（万国総督）。ニュージーランド出身。1990年に救世軍士官（伝道者）となる。ニュージーランド・フィジー及びトンガ軍国、カナダ及びバミューダ軍国で奉仕。2013年からシンガポール・マレーシア及びミャンマー軍国（当時）の司令官、2018年から英国及びアイルランド軍国司令官、万国本営参謀総長を経て、2023年8月3日に第22代救世軍万国総督・大将に就任した。





あかし  
証言（信仰の体験談）

## 神様に感謝、 ハレルヤ！

### 村上信理さん

カラフルでポップな絵柄が目を引くイラスト。描くのはクリスチャナーティストの村上さんです。福岡を中心に活躍の幅を広げる村上さんの人生と信仰についての証言をお届けします。

「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」  
(イザヤ書 43 章 4 節)

皆様、はじめまして。イラスト레이ター・絵本作家・クリスチャナーティストの村上信理です。

このメッセージを読んでくださっているそこのあなた！ あなたは愛されています。そして選ばれています。

このメッセージはあなたのためのものです。このメッセージを読めばあなたの人生は変わります。どうか手を止めず、目を止めずに、最後までお付き合いいただければ幸いです。

まず初めに、あなたはイエス・キリストという名前を聞いたことがありますか？

イエス様はその愛のゆえに私たちの罪を代わりに背負って十字架にかかる



れました。

そして、私たちの罪は赦されました。

私がイエス様と出会った話を皆様にお話したいと思います。

私は愛するお父さんお母さんのもとで、クリスチャンの家庭に生まれました。小学校の頃までは毎週教会に通って、クリスマスは老人ホームに聖歌隊として歌いに行ったり、神様の恵みの中でとても楽しく過ごしていました。しかし、中学・高校あたりから部活などで忙しくなり、次第に教会から離れてしまいました。

私は小さい頃から絵を描くことが好きで、アルバイトをしながらデザインの専門学校に通い、絵の道に入りました。そこから約10年、私は下積み生活に入り、食べることもままならず栄養失調になりました。

仕事もなく、お金もなく、健康もないという状態で、教会に行かず神様の恵みからも離れていました。

しかし、聖書にはこう書いてあります。  
「まことに、私のいのちの日の限り、いつくしみと恵みとが、私を追って来るでしょう。私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。」(詩篇 23 篇 6 節)

神様の恵みは、私たちを追ってきて、私たちをとらえてくださいます。

私は 3 回目の栄養失調の時に、左の肺は重度の気胸で潰れ、右の肺は肺炎になり死の淵にいました。

あと 1 週間、病院に行くのが遅ければ死んでいたかも知れないそうです。

私はそれまで、神様はいると思っていました。外を見れば太陽があって、美しい花があって、私たち人間も美しい！ 人間を超えた神様という大きな存在がいなければおかしいと思っていた。



下積み時代の私



入院中

しかし手術を終えて一人で病室にいた時に、私は生まれて初めて「神様はいるのか？」と思いました。

神様がいるとしたら、自分の人生がハード過ぎると思ったのです。

何もうまくいかず、誰からも絵を求められず、存在を知ってほしくて街中のゴミに夜通し絵を描いたり、すべての事にイライラしてアルバイト先の灰皿を殴って怪我をしたり、仕事もお金もないうえに死にかけて、待っているのは滞納している諸々の生活費に高額な手術代……。

その時私は、生まれて初めて神様の前に心から祈りました。「神様、今ここにいらっしゃるのなら、私を助けてください！」と。

その瞬間、私は神様からの声を聞きました。「わたしはあなたが本当に必要としているものはもう既にすべて与えている」と。

聖書にもこう書いてあります。

「また、私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。」

(ピリピ人への手紙 4 章 19 節)

見るとそこには買った覚えのないペンとノートが置いてありました。

私は、自分に与えられているものを書き出してみることにしました。その時、私は気づきました。

神様からの愛、すばらしい家

族、すばらしい教会、すばらしい牧師先生、いつも祈ってくれている教会の仲間、下積みを共にする愛する友達、<sup>あきら</sup>諦めずに励まし続けてくれる将来の妻。そして、“絵”というやるべき事が神様から与えられていること。

私は神様に感謝し、ハレルヤ！ と叫びました。私にとって本当に必要なものは既に神様からすべて与えられていたのです。

お金が何になるでしょう。死んでも天国には持って行けません。

神様を信じ、神様に愛され、神様を愛し、人々を救いに導くこと、それが私の人生の召しだと知りました。

この瞬間、私の人生は完全に変わりました。

次の朝、お見舞いに来てくれた将来の妻に、私は体中に管が入った状態でプロポーズし、OKを頂きました。愛する妻に感謝します。私の70倍心の広い忍耐の人です。

「しかし、御靈の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。」

（ガラテヤ人への手紙 5章 22～23節）

当時は妻はクリスチャンではありませんでしたが、今は神様を信じ、共に神様に仕えています。贊美の奉仕をしたり、昨年のクリスマスはショッピングモールのクリスマスツリー点灯式で一緒に楽器を奏でて神様を讃美しました。そして今、一歳になる愛する息子も

与えられました。私たちの子どもは、私の10倍人々を助ける神の働き人になると信じています！

そのために、自分自身よりも多くの人々を助けたいと思います。

話は戻りますが、退院してから私は毎週、愛する母教会である「活けるキリスト大阪一麦教会」に熱心に通うようになり、愛する牧師先生や愛する家族、愛する伝道師から様々な事を学びました。

「こういうわけで、あなたがたは、食べるにも、飲むにも、何をするにも、ただ神の栄光を現わすためにしなさい。」

（コリント人への手紙 第一10章 31節）  
絵の仕事もお金や名誉のためではなく、人々に愛を伝えて神様の栄光を現すためだけにフォーカスした結果、今日に至るまで仕事が途絶えたことはありません。神様に感謝します。

その後、妻の仕事の関係で大阪から福岡に引っ越した後も、神様が「JESUS' CALL」というすばらしい教会とすぐに出会わせてください、毎週通い、神の家族と共に人々を助け、神様に仕えています。

その中で一人、心にある人がいます。下積み時代からの親友ですが、大阪で心が疲れてしまい家から出られなくなってしまいました。

私は神様に示されるままに福岡から大阪に向かい、彼を福岡まで連れてき

ました。また、JESUS' CALL の愛する牧師先生が教会に住むことをお許しくださり、彼は神様と出会い、周囲も驚くほど回復し、共にクリスチャン系の大学で賛美をするまでになりました。

しかし今また悪魔の妨げによって家から出られなくなってしまいました。私は彼のために祈っています。信仰による祈りには、山をも動かす力があります。私は信じています。彼が神様にとって完全に回復されることを！

「イエスは彼に言われた。『あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ずに信じる者は幸いです。』」

(ヨハネの福音書 20 章 29 節)

神様にとって不可能な事は何一つとしてないと聖書に書いてあります。

あなたは暗闇くらやみの中にある時に、希望を告白できますか？

私はどんな時も主イエス・キリストの御名みなによって、100% 希望を告白できます。

「私は、私を強くしてくださる方によつて、どんなことでもできるのです。」

(ピリピ人への手紙 4 章 13 節)

イエス様は十字架にかかるて死ぬその時に、私たちの救いを見ていました。今このメッセージを読んでいる人の中に、人生に絶望している人や、疲れてしまった人がいたら、聖書を手に取ってください。教会に向かってください。私に連絡してください。

あなたは神様に愛されています。神様はあなたを待っています。

あなたが気づくまであなたの心をノックし続けてくださっています。今この瞬間にも！

最後にもう一度言います。

「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」

(イザヤ書 43 章 4 節)

12月はクリスマスですね。クリスマスはぜひ教会であなたと一緒に過ごしたいです。

牧師先生のすばらしいメッセージを聞きに教会に来てください。教会はすべての人に開かれています。

あなたと会える日を待っています！

\* 本文中の聖句は『新改訳聖書』です

### 村上信理（むらかみ しんり）さん プロフィール



クリスチヤーナーティスト、絵本作家、イラストレーター。1991年大阪生まれ、福岡在住。合同会社 Creation&Salvation 代表。SOZOSHA COLLEGE OF DESIGN SCHOOL、JESUS' CALL MINISTRY SCHOOL 卒業。主な仕事に、UNIQLO UT コラボ・DAISO ノベルティデザイン・JR シーアズンビジュアル・au WEBCM・ベネッセ雑誌挿絵などの他、全国の蔦屋書店や無印良品、PARCO などでの個展も多数。また、福岡市の燃えるごみ袋のデザインや、小学校でのゲスト授業、西南学院大学でのゲスト講話など、行政・教育機関とのコラボも多数。

近年はタイ政府からの招致によるアートフェアへの出品、韓国の雑貨メーカーとのコラボ、台湾 DAISO とのコラボなど世界でも活動中。毎週日曜日はインターナショナルチャーチ JESUS' CALL に通い、ゴスペルバンドで演奏。

# クリスマスの祈り

prayer

## クリスマスのシーズン

主よ、祈りと歌と笑いに満ちたこの聖なる季節に、  
 あなたが私たちに与えてくださった大いなる不思議を賛美します。  
 輝く星、天使の歌、そして粗末な飼い葉桶に響く幼子の泣き声のために。  
 小さな子どもにおいて「肉となったみ言葉」のために。  
 私たちはその栄光を仰ぎ見、その光に浴しています。

クリスマスの逆説を歌うとき、  
 理解を超えたものが理解され、  
 詩が厳然たる事実となり、  
 無力な幼子が世界を打ち碎く。  
 どうか私たちと共にいてください。

羊飼いのように、宿屋の主人のように、  
はかせ  
 そして博士たちのように、  
 私たちはあなたの前にひざまずきます。  
 私たちが自分以上に大きな存在となるよう助けてください。アーメン

— 作者不詳

心にクリスマスがある  
 とき、空気の中にも  
 クリスマスが満ちるの  
 です。

— W.T. エリス

神よ、近頃の日々は喜びに満ちていますが、  
 同時に忙しくもあります。

ときに、クリスマスの眞の意味から

気をそらされてしまいます。

今夜、ここに集まり、

この静かなひとときの中で、

私たちはあなたの愛に満ちた抱擁を感じます。

この食事、この交わり、そして

あなたが与えてくださるあらゆる祝福に、

心から感謝します。アーメン

— 作者不詳



**あかし  
証言** (信仰の体験談)

## イペーの花咲く地に導かれて

熊田和子さん

イペーとは、ブラジルの国花で、明るい黄色やピンク、白の花をつける木です。桜と同じように花が咲き終わってから葉が出てくるという特徴があり、その美しさから南米の各地で愛されているそうです。日本から遠く離れたパラグアイとブラジルで、信徒宣教師として活動してこられた熊田さんの歩みです。

### 思ってもみなかつた南米日系人宣教

初めて南米の地を踏んだのは1992年2月でしたから、もう33年も前になります。

当時私は月刊誌『百万人の福音』(いのちのことば社)の編集スタッフで、南米日系人からの文芸欄への投稿や証言記事などを通して、その存在を知っている程度でした。まさか自分が信徒宣教師として南米に遣わされ、何年も住むことになるとは全く想像もしていませんでした。

前年、あることがきっかけで、日本に住む南米日系人の伝道者に出会い、思わぬ方向にレールが敷かれていったのです。その先生は、当時「デカセギ」と言われて日本で仕事をしている多くの日系人たちへの伝道と、クリスチャンたちの信仰ケアのために滞日されていました。

先生を通して、日本からいちばん遠い南米の各国で、「日本語で宣教する人」が必要とされていることを知りました。日系一世、二世の人たちは日常はほぼ日本語で生活しているからです。また、子や孫たち世代の家族の多くは、現地の公用語のスペイン語やポルトガル語になっているので、寂しい思いをしている高齢の方が多く、ネイティブ日本語で話す相手を求めていました。

「誰か、日系人宣教に遣わされる人がいるといいですね」と、半分は社交辞令的に先生に言っていた私ですが、その後から、なぜか「南米の日系人」のことが頭から離れなくなっていました。それは何だかわからない不思議な塊として、どんどん大きくなっていました。

しかし、自分が宣教師として行くと

## 熊田和子（くまだ かずこ）さん プロフィール



編集ライター・文書伝道宣教師。日本長老教会・久我山キリスト教会会員。

1979～92年、いのちのことば社の月刊誌『百万人の福音』や単行本の編集・デザインを担当。94～2002年、南米のパラグアイとブラジルの日系人社会で信徒宣教師として奉仕。帰国後、いのちのことば社及びフリーで単行本や雑誌の編集・執筆に携わる。2018～2023年も文書作成他のため南米と往復。

著書に『わたしが共に行く／ブラジル日系宣教に命をかけた物語ストーリー』『イペーの花咲く地から／ブラジル日系人の生きた記録・全5巻』（共に一粒社）、『天晴れ！ぶれなかつた人たち／日本クリスチヤン人物伝70』『写真で訪ねる信仰遺産』（共にいのちのことば社）他がある。

いう思いも選択肢もありませんでした。編集者として中堅になってきた頃で、三浦綾子さんや星野富弘さん、福井達雨さんなど責任を伴う方々の担当を任せられ、何より編集の仕事が好きで、自他共に一生の仕事と思っていたから。

また、宣教師のイメージとして、神学校を卒業した人、語学力のある人、若くて屈強な人という固定観念があったので、どれにも当てはまらない30代後半になった自分には関係ないと思っていたのです。

しかし、半年近く心のモヤモヤや不思議な塊は大きくなる一方でした。聖書を開いたび、何かの集会に出るたびに、御言葉やメッセージを通して神様は強く語りかけてこられたのです。否定しきれず、お手上げ状態になった私は、「それなら御心はどこにあるのか、試しに現地を見て来よう」くらいの気持ちで日本を出てみたのが、冒頭の1992年2月でした。

### 現地を見てしまったら…

2月の南米は40度を超える夏の盛りでした。北半球の日本とは季節も時間も逆なのです。アルゼンチンの大き

な日系人教会や日本語学校でしばらく過ごした後、パラグアイに行きました。

大都市ブエノスアイレスとは全く違う、開拓地のイグアス集落。しゃくねつ灼熱しゃくねつの太陽の下、見たこともない碧空と原生林の緑、どこまでも続く赤土、その3色しかありません。他の日本人移住地にも行きましたが、いずれも似た風景が広がっていました。それでも、家庭集会や日系人の小さな教会などには少人数でも人々が集まり、日本語で賛美し、祈り、日本人宣教師のメッセージを聴いておられました。日本から最も遠い、地球の反対側の光景でした。宣教師の巡回は何千キロにも及び、各地の信徒たちは月1回訪ねてくれる宣教師を心待ちにしていたのです。

いのちのことば社に在職のまま1カ月の視察訪問を終えて帰国してもまだ迷いつつ祈っていた私に、神様は様々な御言葉によって明確に迫り、私は抵抗の手を降ろしました。

「立ち上がって、町に入りなさい。そうすれば、あなたのしなければならないことが告げられるはずです。」（使徒の働き9章6節）

「あなたがたがわたしを選んだの

ではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るため…」(ヨハネの福音書15章16節)

私には何もわからないけれど、とにかく従うだけは従ってみよう。あとは、神様が責任を取ってくださるに違いない…。所属教会ではすぐに海外宣教委員会を立ち上げて、祈りとサポート体制をつくってくださいました。そして、アンテオケ宣教会を通して「信徒宣教師」という形での派遣が決まりました。私はその流れに乗っただけです。

### 赤土の生活から始まった南米生活

退職した私は約2年間の準備をして、1994年3月、勧められていた大都市ではなく、開拓地のイグアス移住地を希望して派遣されました。

1961年に開拓が始まった、最も新しい日本人移住地。当時は、約250世帯のほとんどが農業従事者でした。そこでの4年間は南米宣教の序章のようなものだったと今では思います。赤土の中での生活は、開拓地の日系人や農業従事者を少しでも知るための準備期間でした。

ここでは、家庭集会から始まった小さな教会の日曜礼拝の手伝いをしながら、月に1度巡回して来る宣教師を待ち、普段は日本語学校の教師や日本会の事務所（市役所のようなもの）で仕事をしました。学校や事務所での仕事を通じて移住者の全年代の人と知り合い、冠婚葬祭のすべてに関わるこ

とができるのは代えがたい貴重な経験でした。

また、移住者たちは人情に厚いので、クリスマスなどは案内をすると、通常は数家族での礼拝なのに、100人近くの人が教会に来てくれました。

この地域は今も私の第二の故郷のような感じで、その後サンパウロに移ったり、日本に本帰国した後も何度も訪れるたび、いつも温かく迎えてもらいました。また、2019年からの数年間は、「イグアス移住60周年記念誌」編集・制作を依頼されて久しぶりに移住地で生活し、聖書集会ももつことができました。この時はコロナのパンデミックもあり、地域の人々に支えられながら得難い経験をしました。

### ブラジルでの文書伝道宣教へ

イグアスでの4年間を終えたら帰国して、出版編集の仕事に復帰する…とぼんやり考えていました。が、旧知のブラジルの佐藤浩之宣教師から「あなたは元々文書伝道者なのだから、次はブラジルに来て、古くからの移住者でクリスチヤンの証言を本にする働きと一緒にしましょう」とお誘いがありました。先生は長くこのヴィジョンを温めておられたのです。

私がまた迷っている間にも、先生は私の日本の所属教会と交渉して海外宣教委員会の了承を取り付けておられたのです。私は再び、神様のつくられた流れに従うしかないなあと、ブラジル行きを決めました。

1998年4月に日本に一時帰国し、新たな渡航手続きをしながらブラジ



ル移民の勉強に集中しました。その年のうちにサンパウロに到着し、すぐに現地の牧師・信徒5人による『ブラジル日系人の生きた記録／イペーの花咲く地から』の編纂委員会が始まったのです。

これは戦前からの移住者を中心に、戦後の工業移民や中国大陸からの転住、花嫁移住など、ブラジルに来てから信仰に導かれた人たちの話を聞き書きでまとめたものです。皆さん、かなりご高齢で期限が限られているので、私もすぐに広いブラジルを長距離バスで一人で回りながら、30人余りの聞き書きをしました。

移住者たちの苦労は想像をはるかに超えたもので、戦後の豊かな日本に育った私には想像もつきません。でも、皆さんが「貧しさや病気で本当に苦労したけど、ブラジルに来てイエス様に出会えたから、移住してよかったです」と、輝くような笑顔で語っていたのが印象的でした。また、私が開拓地のイグアスで生活していたことにより、ブラジル初期移民の生活をほん



2023年に刊行された、イグアス移住者の記念誌



の少しですが想像することができたのは神様の備えとしか思えません。

当時、日系人は20万人以上と言われていて、移民の記録を残すとともに、日系人への伝道に用いるのが目的で、本以外にトラクトも幾つか製作しました。

危険がいっぱいのブラジルでの生活や移動も守られ、心から感謝しています。また、各地を回りながら、日本語での証言やメッセージが必要とされている日系教会ではその奉仕もあるので、逆に多くの恵みをいただきました。

初めて南米の日系人と出会って30数年。現地でも日本でも、その関わりが与えられて今も続いていることは神様からの何よりのギフトと感謝しています。

## ファミリーページ

# クリスマスのお祝いの物語



クリスマスと言えばツリーにケーキにサンタクロースですね。でも、聖書にはクリスマスツリーは出てこないし、ケーキもサンタクロースも出てきません。いったい、これらはどのようにクリスマスのお祝いに入ってきたのでしょうか？

## クリスマスツリー

冬が深まり冬至になると、世界はまくらになったように感じら



れます。それもそのはず。冬至は一年の中でいちばん昼が短く、いちばん夜が長い日なのですから。昔の人たちは冬至が来ると、まるで世界がひえて死んでしまうのではないかとおそれました。ですから、何とかして世界を「あたためる」ことを考えたのです。もちろん世界はあまりにも大きいので、あたためるなんてできません。ですから、代わりに何かをあたためることを思いついたのです。それがツリーです。ヨーロッパの北のほうの人たちは、冬至が近づくと森に入ってツリー(木)を一本切り出しました。ツリーはソリにのせられて家に運びこまれ、暖

炉のまえにすえつけられました。家のひとたちは、クッキーやハチミツやあまりケーキを食べさせる「ふり」をしてツリーをもてなしました。ツリーがすっかりあたたまると、暖炉にくべてもやしてしまいました。かわいそうに！

そして、ツリーのもえかすのスミをおたがいの顔にぬって、早く冬が終わり、あたたかい春が来ることをねがいました。このようにしてヨーロッパの北のほうでは、冬至（だいたい12月21日から23日ごろですが、年によってちがいます）になるとツリーをかざったのです。

さて、16世紀のこと。宗教改革者のマルテン・ルターは、散歩をしている時、すみきった冬の夜空に星がきらきらとかがやくのを見て感動をおぼえました。ルターは、どうにかあの星をとってツリーにかざることはできないだろうか、と考えました。でも、空は高すぎて星を取りに行くことなんてできません。ですから、代わりにロウソクをかざることを思いつきました。さっそく帰って、たくさんロウソクを用意し、ツリーのそらじゅうに取りつけて火をともすと、本当に夜空の星をまとったようになにチロチロと光るツリーができました。これが世界で最初のクリスマツツリーだったと言われています。

ドイツでは家でも教会でもりっぱなツリーをか

ぎります。でも、今そんなことをしたら、消防署長さんにおこられます。だって、本物の木の上でロウソクをともすなんて、あぶなくてしかたがありませんから。ぜったいにやってはいけません。現代ではロウソクの代わりに豆電球をツリーにかざるようになり、今ではもっと安全なLEDになりました。それにもしても、どうして昔の人は、そ ツリーをかざろうと思ったのでしょう？ そのわけは、多くの木は冬になると枯れてしまうのに、ツリーにえらばれる常緑樹だけは、どんなに寒くとも、みずみずしい緑の色をたもっていたからだと言われます。つまり、枯れることのない「永遠のいのち」をツリーのすぐたのうちに見ようとしていたわけですね。それは、わたしたちにイエス・キリストを思い出させてくれます。なぜなら、イエスさまは死んで、三日目によみがえり、今も生きておられて、イエスさまを信じるわたしたちに永遠のいのちをあたえてくださる救い主なのですから。



## サンタクロース

と きどき、クリスマスの主人公  
はイエスさまかサンタクロー  
スかわからなくなるぐらいに大人気  
のサンタクロースですが、サンタク  
ロースはイエスさまに救ってもらつ  
た罪人のひとりにすぎません。つまり、わたしたちと全く同じ人間だと  
いうことです。何も特別なところは  
ありません。罪人であるわたしたちは、イエスさまに救っていただいて、  
天国に行けるようにしてもらいました。  
だとしたら、地球で生きている  
間に、せいぜいたくさんよいことを  
して天国に行く練習をしたいですね？  
だって、天国にはよいことしかないんですから。今からたくさん  
よいことになれておいたほうがよい  
でしょう？

さて、今のトルコがあるあたりに、  
昔ニコラスという司教（教会のえ  
らい人）が住んでいました。ニコラス  
はたくさんよいことをしましたが、と  
りわけ貧しい人たちに心をよせてい  
ました。ある日、町に住む三人姉妹が、  
お金がないために身売りをしなけれ  
ばならない、という話をニコラスは耳  
にしました。身売りとは、たくさんお  
金をもらうこととひきかえに、自分が  
だれかの奴隸になる約束をすること  
です。心をいためたニコラスは、クリ  
スマスの夜にこっそりその女性たち



の家をたずねました。家のまどには三人姉妹のくつしたが洗ってぶら下げ  
てありました。ニコラスはポケットから金貨を取り出すと、一つ一つくつし  
たに金貨を入れて、帰りました。朝にな  
って金貨を見つけた女性たちは大よろこびしました。なぜなら、その金  
貨で借金をぜんぶ返して、もう身売り  
をしなくてもよくなったからです！

ニコラスがしたことはとてもよい  
ことだったので、後の時代の人  
たちは、まねをするようになりました。  
クリスマスになると、家の中につ  
るしてあるくつしたに、プレゼントを  
こっそり入れるようになったのです。  
朝になってプレゼントを見つけた人  
たちは、おたがいに言いました。「い  
ったいだれだろう？ プрезентが  
くつしたの中にあるなんて！」 これ  
は、セントニコラス（聖人さまのニコラ  
ス）のしわざにちがいない！」 この  
セントニコラスがなまってサンタク  
ロースになったのです。  
悲しいことに、今の時代にも身売  
りをしなければ生きていけない  
ほど貧しい人が、地球にはいます。わ  
たしたちはイエスさまのおかげで天  
国に行けますが、だとしたら、地 球

に生きている間に、せいぜいだれかを助けるひつようがあるのではないかでしょうか？ どうかわたしたちも、くつしたにこっそりプレゼントを入れることのできる人になることができますように。

だれですか？ 自分ばっかり  
たり大きなプレゼントがほ

しくて、とびきり大きなくつしたを用意したという人は？ もらうことばかり考えていてはいけません。



## クリスマスケーキ

クリスマスはイエスさまの誕生日です。これについてはいろいろな説があって、イエスさまが生まれたのは12月25日ではないと言う人もいます。でも、イギリスの物理学者コリン・J・ハンフリーズ卿と天文学者W・グレーム・ワディントン教授は、月食の研究を通して、イエスさまが十字架につけられたのは西暦33年4月3日にちがいない、という答えを出しました。また、アウグスティヌスという教父が書いた本には、イエスさまが十字架につけられた日と、お母さんのマリアが天使ガブリエルから受胎告知を受けた日は、同じ月の同じ日だった、という言い伝えがしるされています。そこで、受胎告知の日が西暦1年4月3日だったとする

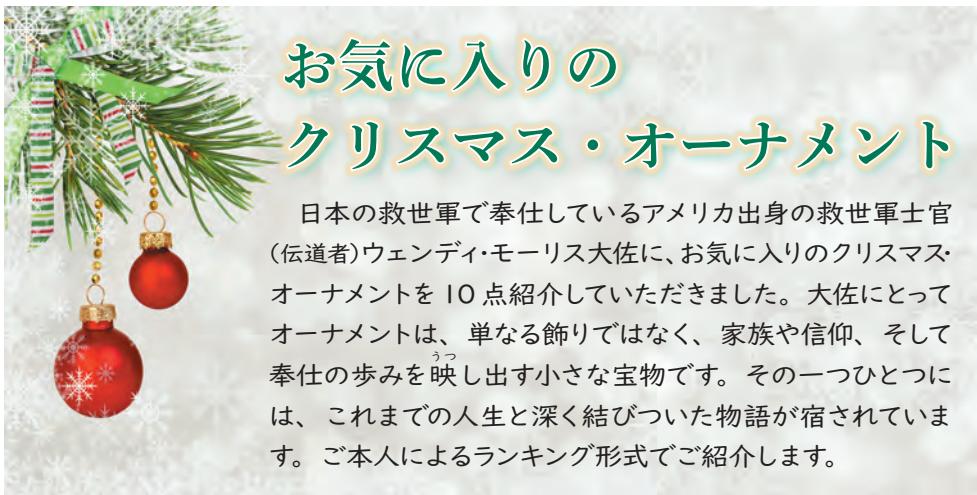
と、そこからコンピューターではじき出したイエスさまの出産予定日は、ちょうどぴったり12月25日になるの

です。つまり、それがイエスさまのハッピーバースデーということですね。バースデーに食べるものと言えばケーキです。昔の人たちは、あまい物をめったに食べることができませんでした。特別なお祭りの時か、大切な人の誕生日にしか、あまい物を食べられなかったのです。さて、イエスさまは、わたしたちの身代わりに十字架にかかり、わたしたちの罪をゆるしてください、よみがえってくださった救い主です。このイエスさまこそ、わたしたちにとっていちばん大切な人なのではないでしょうか？ だから、大切な大切なイエスさまのハッピーバースデーに、とびきりにあまいかを食べてお祝いするのは、あたりまえですね？

だれですか、今年のケーキはあまりさひかえめにしよう、なんて言っている人は？



\*受胎告知とは、おとめマリアに天使が、あなたは聖霊によって神の子イエスを身ごもる、と伝えたことです。



### 第1位 ホワイトハウスのオーナメント

ワシントン首都特別区で奉仕していた時、ホワイトハウスの公式オーナメントを毎年贈られるようになり、私のコレクションの始まりとなりました。今では約22点を所有しています。歴代大統領をテーマに制作され、写真の2008年版はベンジャミン・ハリソン大統領を記念したものです。在任当時のホワイトハウスのクリスマツリーを再現し、歴史を感じさせる貴重な一品です。



### 第2位 母から贈られたオーナメント

幼い頃から母は姉と私に毎年オーナメントを贈ってくれました。いずれ家を出る時、自分のツリーを飾れるようにという心遣いからです。成長してからは、レノックス製の雪の結晶など上品なものが届くようになりました。母が天に召されるまで贈り続けてくれた宝物は約50点。大きなツリーに飾るたび、母の愛と温かさを思い出します。





### 第3位 日本で買い求めたオーナメント

来日後は日本らしい装飾を探しました。特に心惹かれたのは、古い着物を再利用して作られたオーナメントです。「もったいない」の精神を映し出し、美しい生地を活かした職人の手仕事に日本文化を感じます。また、毎年クリスマスの日には花屋で新しいオーナメントを一つ購入するのを習慣としました。これらは日本滞在の思い出を刻む、欠かせない存在です。



### 第4位 社会鍋のオーナメント

救世軍士官にとって、クリスマスは奉仕の最も忙しい時期です。特に街頭募金「社会鍋」は象徴的な活動であり、寒空の下で長時間立つことも少なくありません。社会鍋のオーナメントは、そうした苦労と同時に、多くの人々を支える尊い機会を思い出させます。ツリーに飾るたび、奉仕の喜びと使命を新たに心に刻むのです。



### 第5位 10歳の時に買った初めてのオーナメント

母が始めたコレクションのおかげで、私は幼い頃からオーナメントが大好きでした。10歳の時、クリスマス後のセールで自分だけのオーナメントを初めて購入しました。小さな買い物でしたが、特別な意味をもち、以来、長年の飾り付けの象徴となりました。安価だったはずですが、今も大切に使い続けている思い出の品です。





## 第6位 オクラホマでの思い出のオーナメント



オ克拉ホマシティで奉仕していた時、1995年の連邦政府ビル爆破事件を記憶するオーナメントを受け取りました。爆風で碎けた教会のステンドグラスを集め、女性たちがオーナメントに仕立てたものです。悲劇を二度と繰り返さない祈りが込められ、地域の教会との絆や共に生きる大切さを思い起こさせる、心に残る記念品です。



## 第7位 子どもの誕生を記念して買ったオーナメント

子どもが生まれてからは、家族を象徴するオーナメントを毎年加えるようになりました。アメリカでは名前入りのオーナメントが多く販売され、私たちもショッピングモールで注文しました。2019年には「豆のさやに4人」のデザインを選びました。柳の木に彫った家族像などもあり、それぞれが私たちにとって特別な意味をもつ、家族の歴史を彩る宝物です。<sup>いろどり</sup>



## 第8位 ネイティビティと母の手作りの童話

私は特に馬小屋を描いたネイティビティが好きで、世界各地のものを集めています。その中で特別なのが、母が1998年に孫たちのために書いた童話です。馬小屋の動物の視点から幼子イエスの誕生を描き、「あなたたちは私の人生を照らす光」との言葉を添えて贈られました。子どもたちに読み聞かせた思い出は、祖母の愛を伝えるかけがえのない宝物です。



\*ネイティビティ：イエス・キリストの誕生の場面を描いた模型や絵画



## 第9位 日本のこけし作家によるネイティビティ

世界のネイティビティを集める私にとって、仙台で偶然出会ったこけし作家の作品は驚きました。こけし人形で表現された日本版の聖誕の場面は独自の魅力があり、天使の輪や大工を示すイニシャルなど細部まで工夫が凝らされています。少し高価でしたが、未来への投資と考えて購入しました。毎年飾るたびに、日本での大切な時間を思い出させてくれます。



## 第10位 ウクライナのクリスマス・リース

ミシシッピで奉仕していた時、協力関係にあったウクライナの救世軍を訪れた夫が、25周年記念行事で受け取ったリースがあります。以来、大切に飾っていましたが、近年の戦争によってその意味はさらに深まりました。苦しむ人々を思い起こし、平和を祈り続ける象徴となっています。リースは装飾を超え、平和と連帯を願う心を映すものとなっています。

読者の皆様へ

今年のクリスマスをそれぞれの形で祝う中で、飼い葉桶に生まれた幼子イエスを新たな視点で受け止めていただきたいと願います。イエスは私たちを愛し、十字架で命をささげるために来られました。その始まりは小さな赤子の姿でした。オーナメントや物語を通して、その愛を思い起こし、心に平和と希望を受け取っていただければ幸いです。

ウェンディ・モーリス

## インフォメーション



**others**



### 救世軍フェアトレードブランド「Others」

「Others」は、フェアトレードの原則に基づき雇用を創出し、人々の自立と貧困撲滅に貢献する救世軍の働きです。バングラデシュとケニアの職人によって丁寧に手づくりされた美しい製品を販売しています。

「キャンドル・オブ・ホープ」は2025年のシグネチャーオーナメントです。このハンドメイド刺繡のオーナメントをあなたが購入すると、作り手であるバングラデシュの職人たちがその収入で子どもたちの学費を払い、制服や学用品を買うことができます。オーナメント10個の売上が一人分の制服代となります。



ご注文は救世軍供給部で隨時受け付けています。あなたのお買い物が、バングラデシュの家族と子どもたちの将来を照らします。

#### キャンドル HOPE/BIRD

材質：コットン、ポリフィル サイズ：12 × 2.5 cm

単品￥1,100、2種セット￥2,000（税込）

お問い合わせは [jpn.trade@jpn.salvationarmy.org](mailto:jpn.trade@jpn.salvationarmy.org) まで

### ReShare Store TOKYO Azabu リシェアストアー TOKYO 麻布店

救世軍では多くの方のご支援とご寄贈に支えられ、東京・杉並と錦糸町でのバザー場の運営を続けておりますが、2025年4月には、東京都港区元麻布に、バザー場の新店舗「ReShare Store TOKYO 麻布店」をオープンしました。

「リシェアストアー」では、「Pre-Loved」という理念を大切にしています。それは「前の所有者に愛され、大切に使われた品が、新たな持ち主の手に渡り、再び愛用される」という意味をもちます。この店舗を訪れる人々が、物を通じて他者とのつながりを感じ、共に社会に貢献できる場となること、そして神の愛にふれる機会ともなることを願っています。皆様のご来店をお待ちしております。

○住所：〒106-0046 東京都港区元麻布3-12-47

○営業時間：毎週金曜日、土曜日 10～16時

RESHARE  
ST RE

PRE-LOVED & VINTAGE FASHION



Instagram



## 世界をみつめて

〈万国本宮〉次期カンタベリー大主教と大将



今年10月3日、英国首相府は、英国王がサラ・ムラリー主教を第106代カンタベリー大主教に任命することを承認したと発表しました。ムラリー主教は女性として初めてこの職に就くことになります。彼女は英國国教会を率い、世界中の聖公会で最も高位の大主教となります。

救世軍万国総督リンゴン・バッキンガム大将は祝意を伝え、「この職に就く初の女性として、これは教会にとっても世界にとっても画期的な出来事です。あなたが神の召命を受け入れてくださったことに、世界中の人々と共に感謝申し上げます。この新たな奉仕の務めを引き受けるにあたり、神の知恵と摂理がこれからも注がれることを確信しています」と述べました。

ムラリー主教は2026年3月にカンタベリー大聖堂でおこなわれる着座式をもって正式に就任する予定です。主教は2001年に聖職につく前は、看護師としてキャリアを積み、英國政府のイングランド看護主任を務めていました。彼女は看護を「神の愛を反映する機会」と表現しています。

### 〈フィリピン〉台風被害への対応

今年9月、フィリピン・ルソン島北部は台風「ラガサ」により広範囲にわたる壊滅的な被害を受けました。救世軍は最も被害の大きい地域の1,200世帯を支援するため、緊急救援活動を展開しています。

この超大型台風は地域社会に大きな被害をもたらしました。被災地域では食料、水、衛生用品の不足が深刻で、救世軍は米、缶詰、麺類、コーヒー、ボトル入り水、衛生キットが入った食料パックを配布しています。救世軍のチームは地元当局と緊密に連携し、迅速かつ効率的な支援物資の配達に努めています。最も必要としている人々に届くよう、深刻な被害を受けた地域を優先的に支援しています。



強風で屋根が壊れた住宅

### 世界の救世軍一統計 『救世軍年鑑2025年』より

救世軍が活動している国	134
小隊(教会)と分隊(伝道所)	14,495
社会福祉の働き	
居住型施設(街頭生活者・高齢者・児童・障がい者・母子・難民等)	11,908
依存症回復施設(居住型)	180
同(その他のプログラム施設)	90
地域奉仕センター	430
デイケア施設(高齢者・ストリートチルドレン・保育・給食等)	2,785
住宅支援(高齢者・学生)	1,232
病院・診療所等医療施設	268
各種学校・幼稚園など	2,459
被災地・難民支援活動	264
救世軍兵士(信徒)・同友者	1,437,495

## 小隊（教会にあたる）

クリスマスの礼拝など、お近くの救世軍へ  
お問い合わせください。



### 北海道連隊（地区）

本部 札幌市北区北22条  
西5丁目1-5  
TEL 011-788-5352

札幌小隊 011-788-5352  
函館小隊 011-788-5352  
遠軽小隊 0158-42-3409  
釧路分隊 0155-23-4877  
帶広小隊 0155-23-4877

### 関東東北連隊（地区）

本部 高崎市寄合町5-1  
TEL 027-323-1337  
桐生小隊 0277-45-3117  
前橋小隊 027-231-9533  
高崎小隊 027-323-1337  
佐野小隊 0283-21-5939  
熊谷小隊 048-522-2477  
仙台小隊 022-273-2368  
若松小隊 027-323-1337  
新潟小隊 025-229-2003  
浪江小隊（震災のため休止中）  
長野分隊 027-323-1337

### 東京東海道連隊（地区）

本部 東京都墨田区太平  
4-11-3  
TEL 03-6261-5701

上野小隊 03-3873-5386  
大森小隊 03-6272-9771  
川口小隊 03-6261-5701  
神田小隊 03-3263-0848  
京橋小隊 03-3551-0337  
清瀬小隊 042-491-7600  
江東小隊 03-6261-5702  
渋谷小隊 03-6261-2447  
杉並小隊 03-6256-8191  
月島小隊 03-5860-2994  
西新井小隊 03-3889-3894  
横浜小隊 045-714-6060  
横須賀分隊 045-714-6060  
静清小隊 054-365-8270  
浜松小隊 053-452-6717  
名古屋小隊 052-935-7875

### 西日本連隊（地区）

本部 大阪市北区天神橋  
3-6-20  
TEL 06-6351-0084

京都小隊 075-343-3726  
天満小隊 06-6358-6679  
泉尾小隊 06-6551-9187  
神戸小隊 078-341-4594  
岡山小隊 086-227-9029  
福山小隊 084-926-3151  
広島小隊 082-262-3776  
呉小隊 0823-25-4794  
高松分隊 086-227-9029  
高知小隊 06-6351-0084  
八幡小隊 093-652-1584  
福岡小隊 092-531-7418



### 山室軍平カレッジ（YGC）

〒166-0012  
東京都杉並区和田1-40-17  
TEL 03-6256-8262

救世軍士官（伝道者）の養成（全寮制・2年間）及び、クリスチヤンの学びと活動を支援する学校です。

### 山室軍平記念救世軍資料館

〒166-0012 東京都杉並区和田2-21-39  
TEL 03-6256-8194

日本における救世軍の資料や、山室軍平に関する文書、資料を所蔵。祝祭日を除く毎土曜日に開館（10時～16時）しています。  
(ただし、指定参観希望日があれば、週日も受け付けいたします。)

### 救世軍 on Web



救世軍公式ホームページ  
<https://www.salvationarmy.or.jp>



救世軍公式 YouTube  
救世軍 The Salvation Army  
<https://bit.ly/SArmyTube>



チャンネル登録、  
フォロー  
お願いします！



ご案内

# 社会福祉施設・病院・その他施設

※●は、社会福祉法人 救世軍社会事業団の施設。その他は、宗教法人 救世軍の施設

## 保育園・保育所・認定こども園

- 札幌市しせいかん保育園  
011-204-9560
- 保育所型認定こども園  
桑園保育所 北海道札幌市  
011-221-6630
- 保育所型認定こども園  
菊水上町保育園 北海道札幌市  
011-821-2879
- 佐野保育園 栃木県佐野市  
0283-22-4081  
(併設：学童保育「佐野こどもクラブ」)
- 幼保連携型認定こども園  
吳保育所 広島県呉市  
0823-21-4711

## 児童養護施設・児童家庭支援

- 機恵子寮 東京都
- 世光寮 東京都
- 希望館 大阪府
- 愛光園 広島県  
(併設：児童家庭支援センター「明日葉」)
- 広島県東部・北部里親支援センター  
「明日葉」広島県福山市 084-959-3903

## アルコール依存症者支援施設

- 自省館(救護施設)  
東京都清瀬市 042-493-5374
- 男子社会奉仕センター  
東京都杉並区 03-5860-2992

## 救世軍バザー場 東京都杉並区

中野富士見町(東京メトロ丸ノ内線)より  
徒歩10分 営業時間:毎週木曜日9~11時、毎週土曜日9~12時

## 江東出張所 東京都墨田区

錦糸町(東京メトロ半蔵門線/JR)より徒歩  
10分 営業時間:毎週土曜日10~13時

○寄贈品受付等のお問い合わせは両施設とも 03-5860-2992まで

## 病院

- 救世軍清瀬病院(併設：介護医療院シャロン)  
〒204-0023 東京都清瀬市竹丘1-17-9  
TEL 042-491-1411(代)  
<https://kiyosehp.salvationarmy.or.jp>  
<診療科目> 内科、循環器内科、呼吸器内科、皮膚科、リハビリテーション科、緩和ケア内科。135床(医療療養病棟60床、緩和ケア病棟(ホスピス)15床、介護医療院60床)

入院随時

(財)日本医療機能評価機構認定病院。  
どなたでもご利用いただけます

## 特別養護老人ホームなど

- 老人保健施設  
ブース記念老人保健施設グレイス  
東京都杉並区 03-3380-1248

(併設：ブース記念ケアマネジメントセンター和田、ブース記念訪問介護ステーションルツ・ナオミ)

- 特別養護老人ホーム 恵みの家(ユニットケア型)  
東京都杉並区 03-3381-7243
- 特別養護老人ホーム 恵泉ホーム  
東京都清瀬市 042-493-5161
- ケアハウス いづみ(恵泉ホーム併設)  
042-496-7575  
(併設：ホームヘルパーステーションいづみ)

## 女性自立支援施設

- 婦人寮 ●新生寮



## コミュニティセンター

救世軍 NewHope コミュニティセンター  
東京都渋谷区 080-4814-7194

## ★2025年4月オープン!

「人とモノの循環」を目指すバザーの新店舗  
リシェアストア

### ReShare Store TOKYO 麻布店

〒106-0046 東京都港区元麻布  
3-12-47 TEL 080-6538-9484

麻布十番(都営大江戸線)より徒歩8分

営業時間:毎週金曜日、土曜日10時~16時

皆様のお越しをお待ちしています



# 救世軍とは？ What is The Salvation Army?

心は神に 手は人に Heart to God, Hand to Man

救世軍は、英國ロンドンに國際本部を置く、世界134の国で活動するプロテスタントのキリスト教会です。1865年、英國のメソジスト教会の牧師であったウイリアム・ブースと妻カサリンによって始められ、「The Salvation Army（救いの軍隊・邦訳は救世軍）」と名づけました。ブースと仲間たちが始めた救世軍は、「軍隊流」の仕組みを探りながら、聖書のメッセージを情熱的かつ誰でもわかるように単純に説き、袖をまくり上げて、石鹼と食事と救済を貧しい人たちに提供するムーブメントになりました。

このムーブメントは最初の20年間で急速に世界中に広がり、カナダやニュージーランドでは、わずか一年でそれぞれ200以上の小隊（教会にあたる）が誕生しました。人生でどんなに失敗した人でも、イエス・キリストの十字架と復活を信じるなら、すべての罪が赦され、生まれ変わって、新しく人生をやり直せる。そのメッセージを聞いて回心した人々は、生き方を改め、救世軍の制服を着て路傍伝道に立ち、「自分は救われた！」と証しました。それを見た人たちが、さらにまた救わっていきました。彼らは「救世軍人」と呼ばれました。救世軍人たちは、ブースの著書『最暗黒の英國とその出路』に示されたビジョンに従って、社会福祉、医療、教育、災害被災者支援、人身取引被害者支援などの働きを世界各地で立ち上げました。



それから160年。いま世界で、救世軍の小隊は14,000カ所以上、福祉・医療・教育の事業は15,000カ所になります。年月を経ても、救世軍の土台は変わりません。

日本での働きは、1895（明治28）年に英國から士官（伝道者）が派遣されて活動が始まりました。日本人で最初に救世軍士官となった山室軍平も、明治の日本で、吉原遊郭で性的搾取にあって娼妓たちの自由廃業を手助けするため、仲間と共に『ときのこえ』を携えて飛び込んでいき、怒り狂った樓主の手下たちによって暴行されました。それでもめげずに、娼妓の救済に奔走したのです。そして、小隊（教会にあたる）を拠点として伝道を進めるとともに、廃娼運動、失業者対策、病院や結核療養所の設立、児童や女性の保護、アルコール依存症者回復支援など、時代に先駆けて様々な働きを興してきました。今年、働きが始まつてから130周年となり、現在は、約40の伝道拠点で伝道や子ども食堂などの地域奉仕とともに、病院（ホスピス併設）や社会福祉施設を通して、働きを進めています。

(26. 27ページに掲載)



子ども食堂の働き（東京）

◆救世軍公式 SNS



@sarmy.JP



SArmy\_JP



救世軍

The Salvation Army



# 社会鍋

11月30日は社会鍋の日

「社会鍋」は、今から116年前に始められ、日本における街頭募金の先駆けとなりました。三脚に吊るされた鍋。赤と白のたすきを身に着けた人々が募金への協力を呼びかける声—この独特的のスタイルで現在までおこなわれています。

その起りは、日露戦争直後のことです。戦地から帰還した多くの人々が職につけず、暮らしに困る人たちが街にあふれました。救世軍は、1906（明治39）年初頭から、労働紹介所、簡易食堂、木賃宿などの働きを始め、これらの人たちの救済活動に奔走。年末には、正月を迎える準備もできない境遇にある人々のために、餅やみかん、足袋などを詰め合わせた「慰問かご」を届ける運動を始めました。やがて、1909（明治42）年、「慰問かご」の中



身を整えるための募金をする方法に切り替え、当時米国でおこなわれていた募金方法「クリスマス・ケトル（スープ壺をぶら下げるスタイル）」をアレンジし、どの家庭にもあった鉄鍋をぶら下げました。それは、「貧しい人々に正月の雑煮を」という趣旨が伝わるものでした。

この募金鍋はいつしか「慈善鍋」と呼ばれ、1921（大正10）年には、「社会鍋」と改称。支援活動も全国に広がり、「社会鍋」は俳句の冬の季語になるほど人々に知られるようになりました。

託された資金は、現在、街頭生活者支援、高齢者・母子家庭、障がい者施設への支援、更生保護、女性自立支援、児童保護、国内外の緊急災害被災者への支援などに活用させていただいています。現在は、救世軍公式ホームページより、オンラインでも「社会鍋」にご協力いただけるようになりました。街頭募金は、全国各地で12月よりおこなわれます。どうぞ、今年もご協力をお願いいたします。



オンラインでの社会鍋は →  
右のQRコードで受け付けます

## 第九回 救世軍社会鍋 俳句コンテスト受賞作品

今回は全国から四百六十作品の応募がありました。  
左記の作品が受賞されました。（敬称略）

### 最優秀賞

はじめましてボクも爺と社会鍋  
はじめましてボクも爺と社会鍋  
吉岡 敏郎

### 優秀賞

社会鍋明日は親父の三回忌  
岐阜県 細江 隆一

看護師の母は八十歳社会鍋  
岐阜県 細江 隆一

### 社会福祉部長賞

名も知らぬ子らを憂いて社会鍋  
埼玉県 山本 永輝

### ほのぼの賞

転職後初出勤や社会鍋

埼玉県 中野 弘樹

よく噛んでよく食べる子や社会鍋

熊本県 貴田 雄介

社会鍋もつと広がりますように

埼玉県 田中 桜彩

佳作 小田中準一、関谷絹子、前田高広、青星  
ふみる、橋村仁智、尾崎尚子、高橋克己、原田  
晋之介、山口馨、早雲まり子、芝崎みちる



2024年末 東京・銀座



社会鍋（街頭募金）への皆様のご協力を感謝いたします。今年もよろしくお願ひいたします。

## 第10回救世軍社会鍋俳句コンテスト 12月1日(月)募集スタート

募集内容：社会鍋を題材にした未発表作品

提出物：一人2句まで

応募方法：●応募用紙（下記主催者へご請求ください）を郵便あるいはファックスで送付  
●救世軍ホームページ「応募フォーム」に入力 ペンネーム不可 俳号可

締め切り：2026年3月31日(火)(消印有効) ※応募資格・費用はありません

賞：最優秀賞一句 優秀賞二句 社会福祉部長賞一句 ほのぼの賞三句

結果発表：『ときのこえ』紙上、救世軍公式ホームページにて

選 者：唐澤南海子（現代俳句協会会員・「岳」無鑑査同人・第27回俳壇賞受賞・  
日本基督教団信濃町教員会員）

著作権：応募作品の著作権は救世軍に帰属

主 催：救世軍本營「救世軍社会鍋俳句コンテスト」係

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17

TEL 03-3237-0881 FAX 03-3237-3588



募集要項